

秩父別町

水野雅基

1. 町の概要

1.1 地理

東経 141 度 57 分、北緯 4 位置している。北海道の空知平野の北端。面積は 47.26 平方メートルである。町の東部に 100 メートルを越える丘陵地帯があるほかは海拔 40 から 50 メートルの平野が広がっていて、その多くは水田になっている。

図 1 秩父別町地図 1



出典：Wikipedia

図 2 秩父別地図 2



出典：秩父別町 HP

1.2 町章

上部の三角形は秩父別町の地形をかたどり、町民の安定と飛躍発展を表し、下部の丸い部分は粳を表し、秩父別町米と屯田魂、郷土愛を表し、全体の形を秩父別町の「チ」としたものである。

図 3 町章



出典：秩父別町 HP

1.3 名前の由来

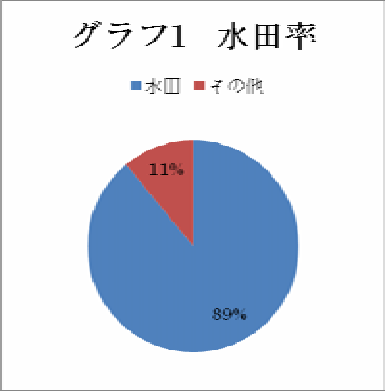
秩父別の名は、アイヌ語の「チックシベツ」に由来し、「通路のある川」を意味している。

1.4 歴史と鐘

一日に4度鐘の音が時を告げ、「鐘の鳴るまち」として知られる秩父別町。1895年屯田兵が秩父別に入植し、1901年、秩父別村、深川村（現深川市）より分立した。1906年二級町村制施行し、1923年一級町村制施行。1959年町制施行、秩父別町となる。秩父別町は1895年に計400戸の屯田兵とその家族の入植によって築かれた町である。町開基100年を記念して建築された開基百年記念塔の頂点には、重量2.8トンと日本最大級を誇るオランダ製スイングベルを設置。屯田兵に時を知らせた「屯田の鐘」を模したもので、毎日この鐘自体が揺れて音を響かせている。開拓以来、着実な発展をとげ、道内有数の良質米産地として現在に至る。

1.5 水田と秩父別

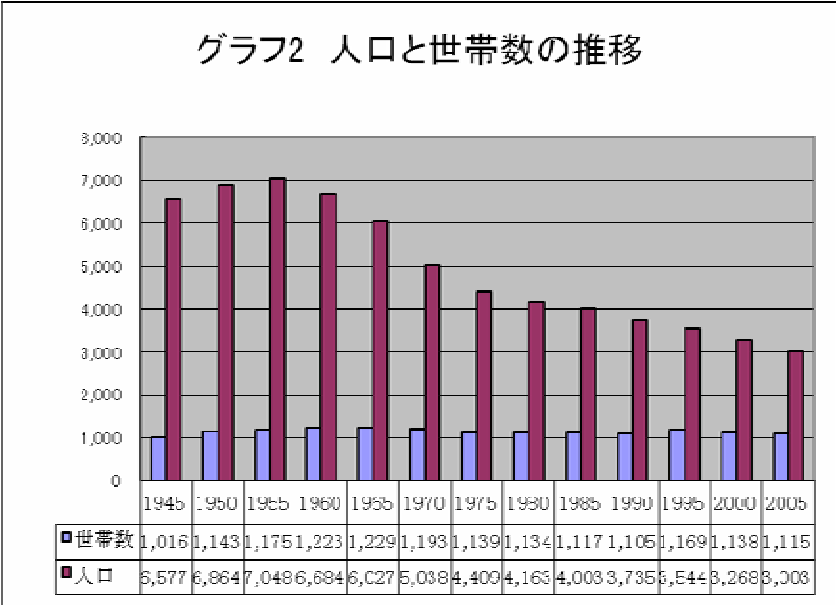
れ秩父別の発展は水田と大きく関わっている。右のグラフは秩父別町の面積に対する水田の比率である。約9割を水田が占めていることが分かる。水田は秩父別にかかせないものである。



2. 人口・世帯数の推移

国勢調査によると、秩父別町の人口は1955年まで上昇傾向にあったが、その後、急激な減少をはじめた。現在でも、1960年～70年に比べ、減少の度合いは多少緩やかになったものの減少し続けている。一方、秩父別町の世帯数は、1960年代前半までは上昇傾向。そこから下降し、1990年代に再び上昇するが、2000年から減少してしまっている。しかし、人口の推移に比べ、大きな変化は見られない。

出典：農林水産省 HP



出典：国勢調査

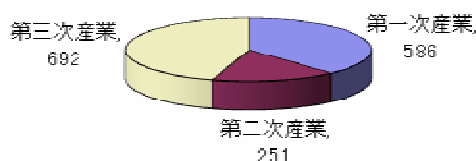
このグラフから推測すると、現在の日本の社会問題と言える少子化、過疎化が秩父別町でもおこっていることが分かる。それは、1950年代後半から始まり、現在でもその現象が続いている。世帯数に人口の推移ほどの変化が見られないのは、おそらく、核家族化が同時に進行しているためである。秩父別町では高齢化も進んでいる可能性が高い。町を離れるのは、老人ではなく若者である場合が多いからである。

3. 産業

3.1 産業別人口

秩父別町の産業別人口を見ると、第三次産業が最も多く、次いで、第一次産業、第二次産業となっている。このことから分かるのは、秩父別町も日本の他の地域と同様に第三次産業が産業の主体である、ということである。しかし、秩父別町では、第一次産業も比較的割合が高い。これは、秩父別町が米、トマトなどの生産で有名な町であり、そのために農家として働いている人口が多いからだと考えられる。

グラフ3 産業別就業者

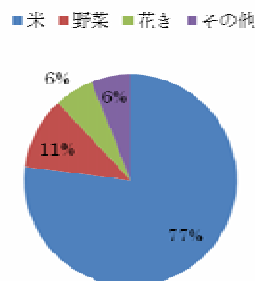


出典：国勢調査(2005 年)

3.2 農業

秩父別町における農業の主体はなんと言っても米である。秩父別町の農業産出額の合計は 266 千万円であり、右のグラフは秩父別町の農業産出額を表したものであり、米の産出額はおおよそ 8 割を占めている。秩父別町にとって米の生産が非常に重要な役割を担っていることが下のグラフから分かる。

グラフ4 農業産出額の内訳



出典：農林水産省 HP

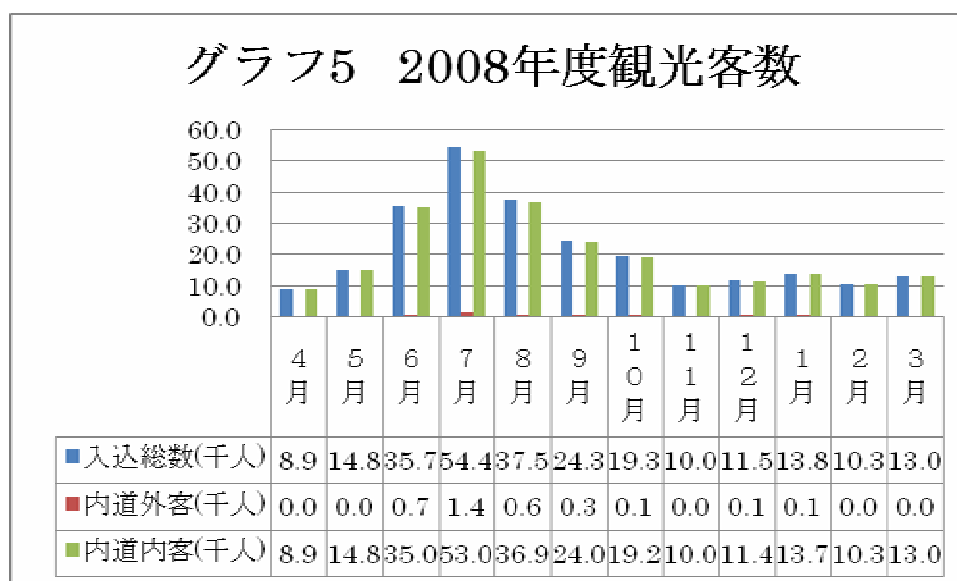
秩父別町は 1992 年に日本の米づくり百選の地に選ばれるほど、米どころとして優れた地域である。野菜では、トマトやブロッコリーが有名である。特にトマトジュースの「あかずきんちゃん」は消費者から高い人気を得ている。

4. 観光

4.1 観光客数

秩父別町には夏を中心に多くの観光客が訪れている。その中心は道内の観光客で、2007

年度に比べ、2008 年度は観光客の数が上昇している。今後もさらに観光客を増やすためには、道内からだけでなく、道外にも秩父別町の魅力を伝えていく必要があるだろう。



出典：北海道観光入込客数調査報告書(2008 年度)

4.2 ローズガーデン

秩父別町の観光名所のひとつにローズガーデンというものがある。これはバラを中心とした花と緑の野外レクリエーション基地を目指し、1998 年から約 2 年をかけて整備を行い、平成 11 年 7 月 11 日にオープンした公園である。総面積約 5.4ha の敷地には、3000 平方メートルに 300 種類、3000 本のバラが咲き誇っている。また、温泉施設、ゴルフ場とも隣接した場所にあり、町の中心からも 2km しか離れておらず、交通のアクセスにも便利である。バラの苗も販売しているので、買ってみてはいかがでしょうか。

図 4 ローズガーデン



出典：ローズガーデン秩父別 HP

図 4 ちっぷゆう&ゆ

4.3 ちっぷゆう&ゆ

秩父別町には北空知を代表する温泉である、ちっぷゆう&ゆがある。サウナ、ジャグジーはもちろんのこと、パワーボディーシャワーや腰痛に効果ありという低周波



出典：日帰り温泉ツアー

電気風呂も兼ね備えている。

4.4 めえーめえーランド

めえーめえーランドは秩父別町にある観光体験牧場である。動物との触れ合いによる癒しの空間をテーマに、羊文化の継承を目的としている。施設の 8ha が放牧地となっており、周辺 1 キロを散策できる。施設には体験メニューも用意しており、たっぷりと羊と触れ合うことができる。

図 5 めえーめえーランド



出典：秩父別町 HP

4.5 子ども冒険の森公園

子ども冒険の森公園は秩父別町内を一望出来る展望台やフィールドアスレチックなどの施設を備えた丘陵地帯を利用した自然公園である。5 月にはさくらの森でお花見、7月には緩斜面に植えられたラベンダーの花が咲き、秋には広葉樹の紅葉が楽しめる。また、フィールドアスレチック、自転車モトクロスコースなど様々な自然を利用した施設も楽しめ、子供から大人まで楽しめるフリーなアドベンチャースペースとなっている。

図 6 子ども冒険の森公園



出典：北海道 HP

参考ホームページ

秩父別町：<http://www.hokkai.or.jp/>

農林水産省：<http://www.maff.go.jp/>

Wikipedia：<http://ja.wikipedia.org/wiki/>

北海道観光入込客数調査報告書：<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/>

道北の釣りと旅：<http://hiro.lolipop.jp/>

北海道 HP : <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/>